

第 4 回評価委員会の議論をふまえた評価結果（案）の主な変更事項

区 分	内 容
全体評価	・「散見される」「～も見られる」等の曖昧な表現を削除
	p9 教員の定員管理・定員削減 ⇒人文社会学部・人間文化研究科についての記述を削除
	p10 国際・全国レベルとの比較 ⇒曖昧な表現を削除し、市大の教育研究のレベルと全国・国際レベルとの比較が必要な点を問題提起
教育	p15 教育の技術的改革と基幹的教育の共存の必要性 ⇒「基幹部分の教育をしっかりと」という表現ではなく、教育の技術的改革と基幹的教育の両方が必要であるという表現に変更
	p16 医薬看護学部の連携 ⇒「連携を合同で行う範囲を検討すべき」という記述について、説明を追加
	p16 アドミッションポリシー ⇒法人からアドミッションポリシーの提出があったことから、表現を変更
研究	p20 グローバルCOE ⇒他公立大学法人の獲得状況も踏まえ、大学法人のさらなる努力を促す表現に変更
社会貢献	p22 公開講座の開催 ⇒受講者数が少ないことの基準を示した表現に変更
国際交流	p24 留学生に対する同窓会組織の創設 ⇒高いコストをかけて教育した留学生の卒業後のアフターフォローの必要性について指摘
附属病院	p26 予算執行権限の病院長の移譲への検討 ⇒病院長へ実質的な執行責任が委任されるようなルール作りの必要性について指摘
情報システム	p28 大学ホームページの内容の充実 ⇒大学ホームページについての具体的な指摘を追加
財務内容の改善	p32 省エネルギー対策の実施 ⇒説明を一部追加